

## 4. 納品書の作成

ここからまたまたレベルアップします。今回は、商品をリストから選んで納品書を作成するものです。お店の方は、リストからお客様にご注文いただくと、その番号を選びます。予めコンピュータにその番号、書名価格が登録され、すぐに表示されます。冊数を入れて、合計金額を出します。

また、日付やセルの表示形式についても学習を進めていきます。

最初にシートを確認します。今回は3枚のシートで問題が構成されています。

The first screenshot shows a form for '納品書' (Invoice) with fields for '納品先住所' (Delivery address) and '金額' (Amount). Below the form is a table with columns: 番号 (Number), 教科 (Subject), 品番 (Item No.), 書名 (Title), 価格 (Price), 冊数 (Quantity), 金額 (Amount).

The second screenshot shows a list of books with columns: コード (Code), 書名 (Title), 価格 (Price). The list includes titles like 'ドキドキ チョウのくらし' and '世界の国々 アジア'.

The third screenshot shows a list of schools with columns: 番号 (Number), お得意様名簿 (Customer Name), 郵便番号 (Postal Code), 住所 (Address), 電話番号 (Phone Number).

1. 選択したシートに名前をつける。

エクセルでは、複数のセルを選ぶと、選択された範囲が紫色に変わります。選んだ範囲を何度か使う場合は、そこに名前を与えておくと、関数を組む上でも見やすくなります。

まず、商品情報のシートをクリックします。

最初にA3からC15（R7011のところから1344）までを選択します。

次に列番号の「A」の上に「A3」と表示されているところがありますので、そこに「理科」と入力し、定義してください。

|    | A     | B                | C    | D |
|----|-------|------------------|------|---|
| 1  |       |                  |      |   |
| 2  | コード   | 書名               | 価格   |   |
| 3  | R7011 | ドキドキ チョウのくらし     | 3920 |   |
| 4  | R7012 | ドキドキ カマキリのくらし    | 3920 |   |
| 5  | R7660 | ポケットずかん(こん虫)     | 960  |   |
| 6  | R7002 | 学校のまわりの生きもの図鑑    | 2080 |   |
| 7  | R7016 | 学校のまわりの植物図鑑      | 2740 |   |
| 8  | R7021 | 海への生きもの観察ずかん     | 1980 |   |
| 9  | R7041 | 野菜づくりの本          | 3920 |   |
| 10 | R7068 | 宇宙のひみつ           | 2400 |   |
| 11 | R8770 | 天気と暮らし           | 3000 |   |
| 12 | R7172 | 恐竜がいっぱい          | 1920 |   |
| 13 | R6031 | これだけは知っておきたい理科5年 | 2640 |   |
| 14 | R8840 | 野外観察図鑑           | 1866 |   |
| 15 | R8840 | 星の観察             | 1344 |   |
| 16 |       |                  |      |   |
| 17 | コード   | 書名               | 価格   |   |

同様にA18からC29までを「社会」、A32からC36までを「国語」と定義してください。

次にA3からA15まで縦一列に選択し、「理科リスト」と定義します。

同様にA18からA29までを「社会リスト」、A32からA36までを「国語リスト」と定義します。

|    | A      | B                | C    | D |
|----|--------|------------------|------|---|
| 1  |        |                  |      |   |
| 2  | コード    | 書名               | 価格   |   |
| 3  | R7011  | ドキドキ チョウのくらし     | 3920 |   |
| 4  | R7012  | ドキドキ カマキリのくらし    | 3920 |   |
| 5  | R7660  | ポケットずかん(こん虫)     | 960  |   |
| 6  | R7002  | 学校のまわりの生きもの図鑑    | 2080 |   |
| 7  | R7016  | 学校のまわりの植物図鑑      | 2740 |   |
| 8  | R7021  | 海への生きもの観察ずかん     | 1980 |   |
| 9  | R7041  | 野菜づくりの本          | 3920 |   |
| 10 | R7068  | 宇宙のひみつ           | 2400 |   |
| 11 | R8770  | 天気と暮らし           | 3000 |   |
| 12 | R7172  | 恐竜がいっぱい          | 1920 |   |
| 13 | R6031  | これだけは知っておきたい理科5年 | 2640 |   |
| 14 | R8840  | 野外観察図鑑           | 1866 |   |
| 15 | R8840  | 星の観察             | 1344 |   |
| 16 |        |                  |      |   |
| 17 | コード    | 書名               | 価格   |   |
| 18 | S70331 | 世界の国々 アジア        | 5600 |   |
| 19 | S70332 | 世界の国々 ヨーロッパ      | 6720 |   |
| 20 | S70333 | 世界の国々 アフリカ       | 6720 |   |
| 21 | S70334 | 世界の国々 北アメリカ      | 5600 |   |

ここまでできたら、今まで入力してきた窓の▼をクリックします。そうすると、定義してきたものが表示されます。クリックするとその範囲が示されます。

|   | A     | B             | C | D |
|---|-------|---------------|---|---|
| 5 | R7660 | ポケットずかん(こん虫)  |   |   |
| 6 | R7002 | 学校のまわりの生きもの図鑑 |   |   |

このことがどう生きてくるのかは次のステップです。

## 2. リストの使い方

メインシートをクリックしてください。これからやるステップでは、どの教科の本かを設定し、その教科の品番を入力します。すると、書名と価格が表示されるようになります。冊数は手入力です。そうすると合計がでます。

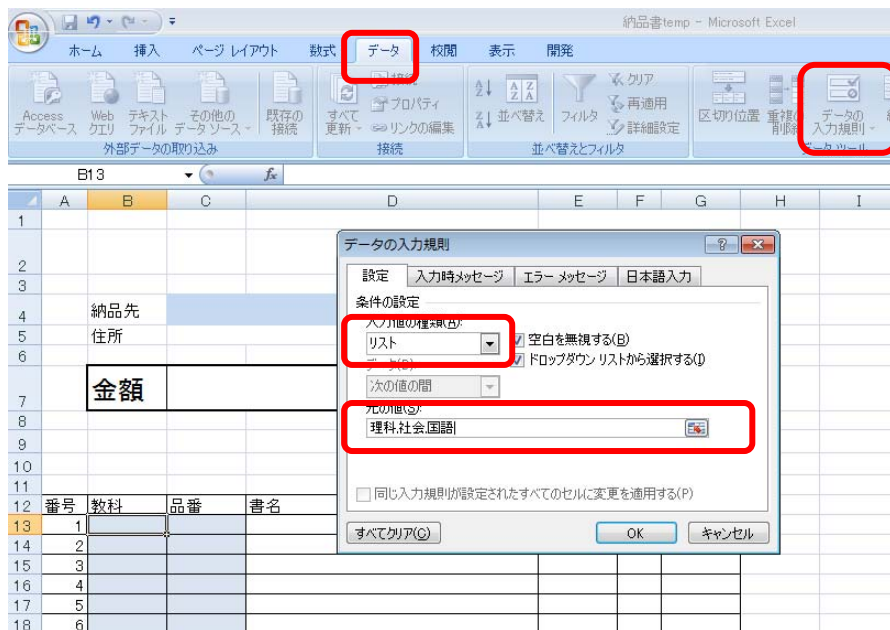
ここでは、教科と品番について、リストから選ぶようにし、書名、価格は自動的に表示するようにします。

### (1) 3つの教科をリストから選ぶ

B13を選択します。次にメニューから「データ」を選び「データの入力規則」を選びます。

設定から「入力値の種類」から「リスト」を選びます。

元の値のところに、「理科,社会,国語」と入力します。教科と教科の間は、半角のカンマ「,」です。OKをクリックします。



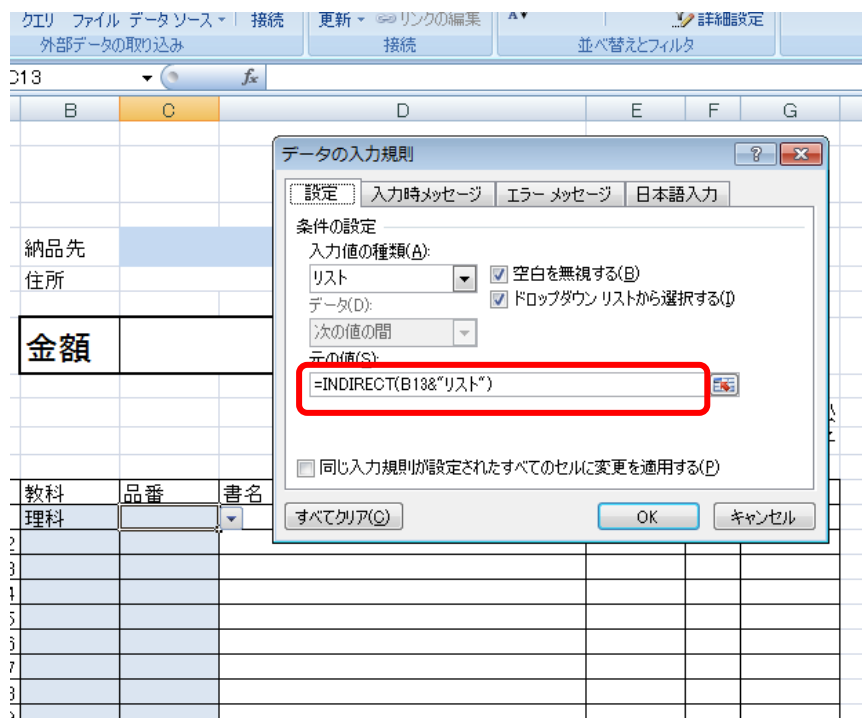
B13をクリックすると、▼が出て、クリックすると「理科、社会、国語」が出て、選択できるようになっています。そこに「算数」を手入力するとエラーがでます。

(2) 品番を入力する。  
品番もリストから探せるようにします。ただし、品番は、理科は理科のみの品番が出るようにします。

前半の手順は先ほどと同じです。

C13を選択します。次にメニューから「データ」を選び「データの入力規則」を選びます。

設定から「入力値の種類から「リスト」を選びます。



ここからは先ほどと少し違います。元の値のところに

**「=INDIRECT(B13&"リスト")」**

と入力します。B13は「理科」が入っています。&でつないで、つまり「B13&"リスト"」は「理科リスト」になります。このままでは単なる文字列なので、定義された文字であることを示すのに INDIRECT 関数を使います。これにより、元の値は、先ほど商品情報で定義した理科リストとなり、その番号が選択範囲として表示されることとなります。

OKをクリックして、C13の▼をクリックし、「R○○○○」のリストが出ることを確認します。

また、B13を理科から、変えるとその教科の品番が出ることも確かめてください。

それでは、一度1番目の教科と品番を消してください。二つのセルを選んで、右クリックで、「数式と値のクリア」です。

(3) 入力規則をコピーする。

もう一度、B13とC13をクリックし、C13の右下の黒プラス「+」を右クリックし、C32まで下がり、「書式なしコピー」をクリックします。

これで20冊まで、品番がリストから選べるようになります。



### 3. VLOOKUP関数 (検索) の使い方

ここでは、品番から書名と価格を検索し、表示させることを学びます。

1冊目のところにデータを入れてもらいます。理科でR7011を入れておいてください。商品情報を見ると、ドキドキ チョウのくらし 3920円となっております。

vlookup 関数の使い方は、右の通りです。文字列検索の場合は、falseをつけます。

```
vlookup(検索値,範囲,列番号,false)
vlookup(c13,indirect(b13),2,false)
```

|    | 金額 |    |       |                                     |                      |    |    |
|----|----|----|-------|-------------------------------------|----------------------|----|----|
| 7  |    |    |       |                                     |                      |    |    |
| 8  |    |    |       |                                     |                      |    |    |
| 9  |    |    |       |                                     | 049-4752 久遠郡せたな町北檜山若 |    |    |
| 10 |    |    |       |                                     | 若松書店 代表取締役 若松 幸      |    |    |
| 11 |    |    |       |                                     |                      |    |    |
| 12 | 番号 | 教科 | 品番    | 書名                                  | 価格                   | 冊数 | 金額 |
| 13 | 1  | 理科 | R7012 | =VLOOKUP(C13,INDIRECT(B13),2,FALSE) |                      |    |    |
| 14 | 2  |    |       | VLOOKUP(検索値,範囲,列番号,[検索方法])          |                      |    |    |
| 15 | 3  |    |       |                                     |                      |    |    |

今回の場合は、検索値は「R7011」で、範囲が理科なので、B13から理科を取り出し、それをindirect関数で、「理科の選択範囲」として認識させ、でその中から、「R7011」を探し、列番号がその表の2列目(書名)を表示せよという関数になります。

D13に上のような式を入れ、エンターを押すと「ドキドキ チョウのくらし」とでましたでしょうか。

今度は価格です。E13に

`vlookup(c13,indirect(b13),3,false)`

と入力し、エンターを押します。

|    |    |    |       |               |                                     |    |    |                       |
|----|----|----|-------|---------------|-------------------------------------|----|----|-----------------------|
| 7  |    | 金額 |       |               |                                     |    |    |                       |
| 8  |    |    |       |               |                                     |    |    |                       |
| 9  |    |    |       |               |                                     |    |    | 049-4752 久遠郡せたな町北檜山若松 |
| 10 |    |    |       |               |                                     |    |    | 若松書店 代表取締役 若松 幸子      |
| 11 |    |    |       |               |                                     |    |    |                       |
| 12 | 番号 | 教科 | 品番    | 書名            | 価格                                  | 冊数 | 金額 |                       |
| 13 | 1  | 理科 | R7012 | ドキドキ カマキリのくらし | =VLOOKUP(C13,INDIRECT(B13),3,FALSE) |    |    |                       |
| 14 | 2  |    |       |               | VLOOKUP(検索値,範囲,列番号,[検索方法])          |    |    |                       |
| 15 | 3  |    |       |               |                                     |    |    |                       |

3920 と表示されましたでしょうか。

ここまで来れば、このステップは山越え完了です。さて、あとは仕上げに入っていきますよ。

#### 4. 合計を求める。

ドキドキ チョウのくらしを2冊買うこととし、冊数に2を入れます。

そして、金額のところに「=E13\*F13」と入れてエンターです。エクセルでは、かけ算は「×」の代わりに「\*」を使います。同様に「÷」の代わりに「/」を使いますので、覚えておきましょう。

7840になります。

|  |      |    |          |                       |
|--|------|----|----------|-----------------------|
|  |      |    |          | 049-4752 久遠郡せたな町北檜山若松 |
|  |      |    |          | 若松書店 代表取締役 若松 幸子      |
|  |      |    |          |                       |
|  | 価格   | 冊数 | 金額       |                       |
|  | 3920 | 2  | =E13*F13 |                       |
|  |      |    |          |                       |
|  |      |    |          |                       |



## 6. 空欄処理

先ほどの出納簿でもやりましたが、未入力のところに何も表示させないようにします。今回は、1行目に予めその仕掛けをつけておき、その後で、一括して数式のコピーを行います。

今回は品番が未入力だと書名、価格、金額が表示されないようにします。

D13を次のように直します。

旧 =VLOOKUP(C13, INDIRECT(B13),2,FALSE)

新 =IF(C13="", "", VLOOKUP(C13, INDIRECT(B13),2,FALSE))

E13は

旧 =VLOOKUP(C13, INDIRECT(B13),3,FALSE)

新 =IF(C13="", "", VLOOKUP(C13, INDIRECT(B13),3,FALSE))

G13は

旧 =E13\*F13

新 =IF(C13="", "", E13\*F13)

## 7. 式の一括コピー

それでは、B13の理科と、C13のR7011、そして冊数の2を消してください。書名、価格、金額も消え、真っ新な表になります。

B13からG13までを選択します。G13の右下の「+」を右クリックし、G20までドラッグし、離します。サブメニューから「書式なしコピー」をクリック。以上でそれぞれの列のそれぞれの書式が以下の19の欄にコピーされました。

| 12 | 番号 | 教科 | 品番 | 書名 | 価格 | 冊数 | 金額 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 13 | 1  |    |    |    |    |    |    |
| 14 | 2  |    |    |    |    |    |    |
| 15 | 3  |    |    |    |    |    |    |
| 16 | 4  |    |    |    |    |    |    |
| 17 | 5  |    |    |    |    |    |    |
| 18 | 6  |    |    |    |    |    |    |
| 19 | 7  |    |    |    |    |    |    |
| 20 | 8  |    |    |    |    |    |    |
| 21 | 9  |    |    |    |    |    |    |
| 22 | 10 |    |    |    |    |    |    |
| 23 | 11 |    |    |    |    |    |    |
| 24 | 12 |    |    |    |    |    |    |
| 25 | 13 |    |    |    |    |    |    |
| 26 | 14 |    |    |    |    |    |    |
| 27 | 15 |    |    |    |    |    |    |
| 28 | 16 |    |    |    |    |    |    |
| 29 | 17 |    |    |    |    |    |    |
| 30 | 18 |    |    |    |    |    |    |
| 31 | 19 |    |    |    |    |    |    |
| 32 | 20 |    |    |    |    |    |    |
| 33 |    |    |    |    | 合計 |    | 0  |
| 34 |    |    |    |    |    |    |    |
| 35 |    |    |    |    |    |    |    |
| 36 |    |    |    |    |    |    |    |

セルのコピー(C)  
連続データ(S)  
書式のみコピー(フィル)(F)  
書式なしコピー(フィル)(O)  
連続データ(日単位)(D)  
連続データ(週日単位)(W)  
連続データ(月単位)(M)  
連続データ(年単位)(Y)  
連続データ(加算)(L)  
連続データ(乗算)(G)  
連続データ(E)...



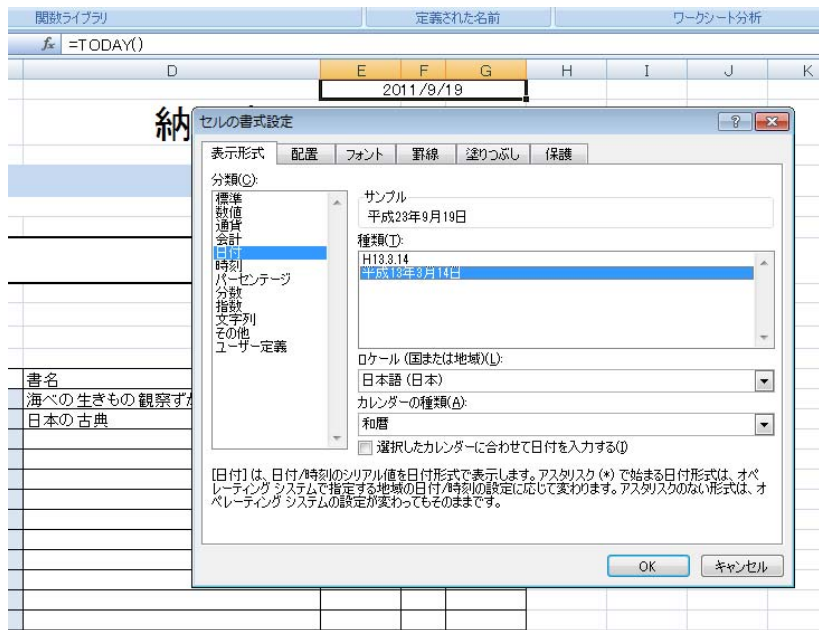
## 8. 日付

納品日を記入します。その日の自動的に入れる関数があります。セルが結合されていますが、E1に  
**=today()**

と入力し、エンターをクリックします。初期値では「2011/9/20」などと表示されます。

和暦で表示するようにします。

E1を選択、右クリックで「セルの書式設定」、「表示形式」、「日付」、「カレンダーの種類」を和暦、そして「平成……」をクリックし、OKをクリック。



## 9. 納品先をリストから選ぶ

(1) 顧客情報の定義づけ

先ほど、大きな山を越えましたので、今度は比較的楽かと思えます。

顧客情報のシートをクリックします。

| 1  | 番号 | お得意様名簿      | 郵便番号     | 住所                 | 電話番号         |
|----|----|-------------|----------|--------------------|--------------|
| 2  | 1  | せたな町立久遠小学校  | 043-0504 | 久遠郡せたな町大成区都219     | 01398-4-5018 |
| 3  | 2  | せたな町立平田内小学校 | 043-0514 | 久遠郡せたな町大成区平浜385    | 01398-4-5112 |
| 4  | 3  | せたな町立長磯小学校  | 043-0421 | 久遠郡せたな町大成区長磯456    | 01398-2-3556 |
| 5  | 4  | せたな町立大成中学校  | 043-0504 | 久遠郡せたな町大成区都366     | 01398-4-5047 |
| 6  | 5  | せたな町立北檜山小学校 | 049-4514 | 久遠郡せたな町北檜山区豊岡200   | 0137-84-5424 |
| 7  | 6  | せたな町立若松小学校  | 049-4752 | 久遠郡せたな町北檜山区若松461   | 0137-85-1014 |
| 8  | 7  | せたな町立玉川小学校  | 049-4433 | 久遠郡せたな町北檜山区丹羽1-5   | 0137-84-5752 |
| 9  | 8  | せたな町立小倉山小学校 | 049-4431 | 久遠郡せたな町北檜山区小倉山567  | 0137-84-6036 |
| 10 | 9  | せたな町立北檜山中学校 | 049-4514 | 久遠郡せたな町北檜山区豊岡233   | 0137-84-5345 |
| 11 | 10 | せたな町立瀬棚小学校  | 049-4804 | 久遠郡せたな町瀬棚区本町513-1  | 0137-87-3079 |
| 12 | 11 | せたな町立馬場川小学校 | 049-4825 | 久遠郡せたな町瀬棚区西大里310-4 | 0137-87-2081 |
| 13 | 12 | せたな町立島歌小学校  | 049-4823 | 久遠郡せたな町瀬棚区島歌193    | 0137-87-2211 |
| 14 | 13 | せたな町立瀬棚中学校  | 049-4827 | 久遠郡せたな町瀬棚区共和404-1  | 0137-87-3104 |

最初に、B2からE14までをクリックし、顧客名簿と定義します。

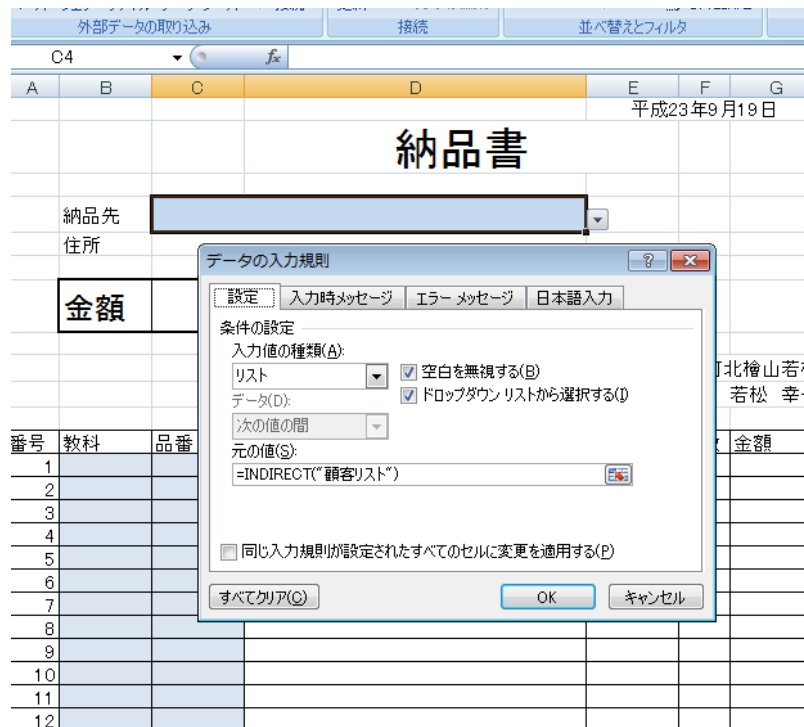
次にB2からB14（全部の学校の名前）を選択し、「顧客リスト」と定義します。

(2) 納品先をリストから選ぶ

C 4 をクリックし、「データ」、「データの入力規則」、「入力地の種類」から「リスト」を選択、「元の値」に

「=INDIRECT("顧客リスト")」

と入力、OK をクリック。



(3) 納品先の住所を表示

C 5 を選択します。

Vlookup 関数で、納品先の学校名を後ろのシートから探し、住所(3番目の列)を表示する関数を入れます。

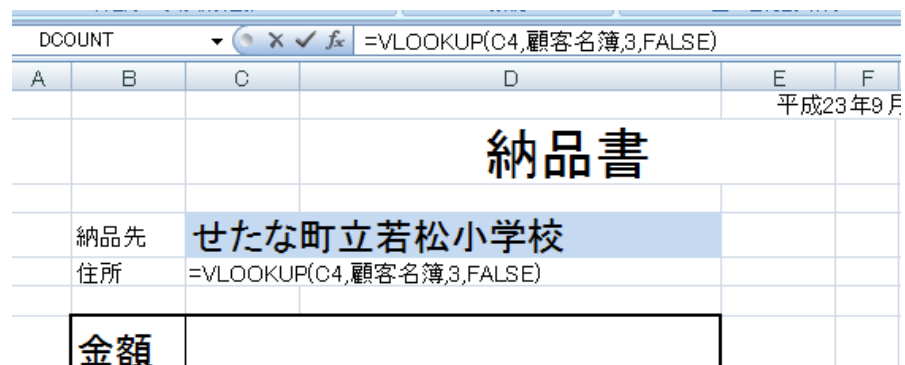
**=VLOOKUP(C4,顧客名簿,3,FALSE)**

となります。

納入先が入っていない時のエラーを回避するために、

**=IF(C3="", "", VLOOKUP(C4,顧客名簿,3,FALSE))**

としておきましょう。



10. 納品金額を入れて、書式設定をかける。

合計金額をC7に入れます。これは、G33と同じ金額になります。

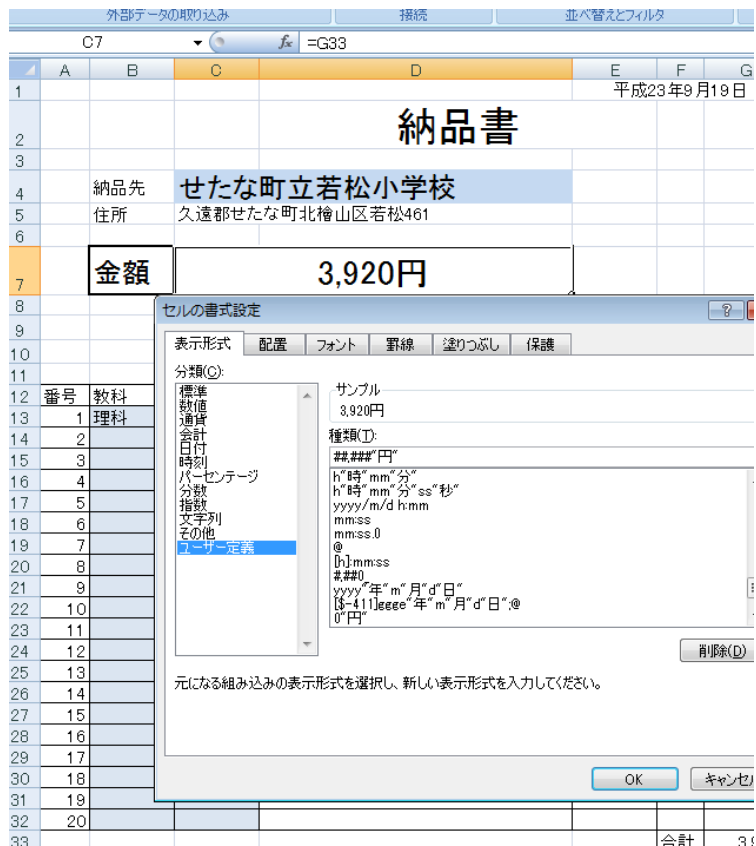
C7を選択して「=G33」と入力し、エンターをクリックします。

今回は、ここに「円」をつけさせる書式について学びます。

C7を選択。右クリックで「セルの書式設定」、「表示形式」、「ユーザー定義」で、種類のところを

「##,###"円"」

と入力し、OKをクリックします。



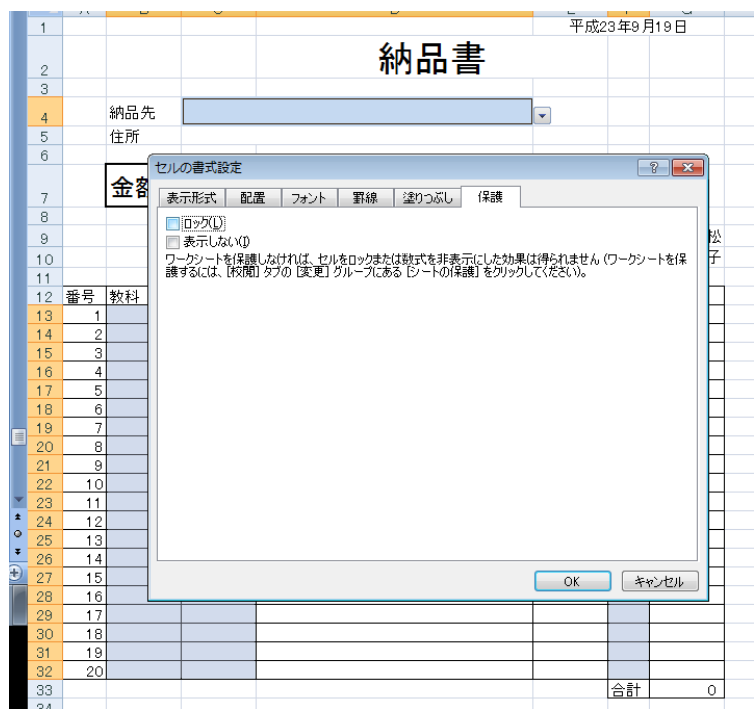
11. シートの保護をかける

ユーザーが入力するのは、色のついた部分で教科、品番、冊数、納入先です。

これ以外は全てコンピュータが自動的に計算してくれる場所です。

ユーザーが間違えて、式を消したり、いじってしまうと、とんでもない数値がはじき出され、コンピュータを信じるあまり、それに気づかないこともあります。

そのようなことを防止するために、入力しないセルは、操作せきないようにしておきま



す。「セルの保護」です。

選択するところが3カ所に分かれています。ちょっとしたコツで、一度で選択できます。まず、B13からC20までをクリック。次にキーボードのCTRL(コントロール)キーを押しながら、F13から、F32をクリック、そのままキーをおしながら、最後C4をクリックします。コントロールキーを離し、今度は右クリックをして、「セルの書式設定」、「保護」、ロックのチェックマークを外す。OKです。

次にメニューの「校閲」から「シートの保護」を選択します。

サブメニューが出てきますので、上から2つにチェックがついていることを確認して、OKです。

試しに色つき以外のところで入力しようとしても、はねられることになります。

完成です。保存してください。

